



日ハム応援観戦ツアー in 札幌ドーム



開基 120 年記念事業として札幌ドームで開催された北海道日本ハムファイターズの試合応援観戦ツアーが 7 月 24 日に行われました。このツアーの参加者は、町内 157 人の応募の中から抽選で決定した 80 人で、この日を楽しみにしていました。

試合前には、訓子府町応援大使の「矢野謙次選手」と「谷口雄也選手」との記念撮影が行われました。

この日のオリックス・バファローズとの試合は残念ながら負けてしまいましたが、スタンドでは一生懸命、応援する参加者の姿がありました。



生活協同組合コープさっぽろのキャラクター、トドックが 8 月 19 日にわくわく園を訪問しました。

この事業は、生活協同組合コープさっぽろの「宅配システムトドック」が今年で 10 周年を迎えることから、北海道 179 市町村すべてを周り感謝をするツアーとして行われています。

トドックからのぬいぐるみのプレゼントや記念撮影など、園児たちの喜び姿が終始見られました。

トドックが来園

トドックスマイルキャラバン



今年も観光大使がんばりました



訓子府
中 3 年修学旅行
札幌で訓子府を PR

町は、今年も訓子府中学校の 3 年生 44 人を「訓子府町ふるさと特別大使」「訓子府町ふるさと PR 委員」として 8 月 18 日に任命しました。

訓中が毎年修学旅行で実施している地域学習「訓子府町 PR 体験」を後押しするものです。

今年は、大使に後山礼蘭さんが、PR 委員に太田留莉さんが就き、全員で 8 月 25 日 11 時から 1 時間、札幌地下歩行空間で、手作りのパンフレットや特産物を配布し、訓子府町を大いに PR しました。



姉妹町・津野町へ交換留学



訓子府町の姉妹町・高知県津野町に訓子府町の児童 4 人が、交換留学生として、7 月 29 日から 8 月 4 日まで訪問しました。訪問したのは、訓小 6 年の齊藤麗さん、菅野彩月さん、居小 6 年の押野翔琉くん、竹本星太くん。今年度から、夏休み時期の訪問となり、児童たちは津野町の暑い夏に驚きながらも、木工教室や地質学習などの体験を楽しんでいました。受け入れ家庭や津野町の小学校児童とすぐに仲良くなり、交流を深めて帰町しました。

高知県の農業高校生も来町 大規模農業を体験



高知県の農業高校生が 8 月 18 日来町しました。北見地方 1 市 3 町で毎年受け入れていますが、今年訓子府町には幡多農業高校生の生徒 3 人が訪れました。公民館で歓迎が行われ、「北海道農業を肌で感じたい」と抱負を話していました。台風の影響で 8 日間の実習のうち、2 日目のみの農作業となってしまうでしたが、3 人は、25 日まで町内の畑作農家で実習に励んでいました。



盆踊り



日出地域盆踊り

豊年盆踊り



仮装などで
行く夏惜しむ

日出地域盆踊りが 8 月 14 日に日出地区ふれあいセンター駐車場で、豊年盆踊りが 8 月 15 日に町公民館で、それぞれ行われました。豊年盆踊りは、例年では仲町公共駐車場で行われていましたが、台風の影響で天候が悪く、町公民館での開催となりました。会場では、大きな太鼓の音が響き渡る中、子どもたちは浴衣やアニメの衣装で一生懸命に踊り、大人の仮装盆踊りでは、町内外から参加された方による手作りの衣装などで華やかな踊りが披露されました。地元や帰省している大勢の見物客は、訓子府の短い夏を満喫していました。